

広報



あくね

阿久根特産
アクネ
うまいネ
自然だネ

第567号

編集・発行／阿久根市役所総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



平成6年

あでやかに 春を呼ぶ

4月号

全日本きもの着付選手権大会九州地区大会（尚美流日本和装協会主催）が3月20日、国民宿舎「あくね」で開かれました。日本の伝統美“着物”を美しく、すばやく着こなす技術が、振袖と留袖の部で華やかに競われました。会場は、色とりどりのあでやかな着物姿で、一足早く春爛漫の世界に包み込まれました。

平成6年度施政方針

平成六年第一回定例市議会が三月三日に開会され、新市長は、景気低迷により、厳しい財政運営が強いられる中、「行財政改革を進め、市民生活に直結する市政の担い手として期待される役割を的確に果たしていくため諸施策を忍耐強く推進していきます」と、新年度を迎えるにあたり決意を明らかにしました。その施政方針の主旨を紹介します。



施政方針を述べる新市長

海と緑を生かし 市民一丸となって

豊かな活力ある阿久根へ

すばらしい郷土を
自信を持って引き継ぐ

平成六年第一回定例市議会の開会に当たり、市政に対する所信を申し述べ、議会並びに市民皆様の一層のご理解をいただき、市政の推進にご支援ご協力を賜りたいと存じます。

私は市長就任以来、誠実をモットーに海と緑を生かした「豊かな活力ある阿久根を創る」ことを私の政治理念として市政を推進して参りましたが、更に市勢の発展と市民福祉の向上のため最大の努力をいたし、市民皆様の負担に応える所存であります。

平成五年は、戦後日本の政治、経済において非常に重大な年でありました。

国際的にも、国内の社会経済情勢においても、混迷不況からの立ち直りは予想がつかず、先行き不透明の中、政府は先に「景気」「生活」を重点に置く平成六年度の一般会計予算案を示しましたが、国の税収低迷のため、投資的経費を除いて総体的に抑制された予算となっております。

このような背景の中で地方における財源として大きなウエ

トを占める地方交付税も前年並確保できるかどうか微妙な状況であり、地方財政の健全化に向けて一層の努力が要求される時代を迎えております。

本市においても社会資本の整備充実、高齢化への対応、環境整備等重要な政策課題に対応するため多額の財政需要が見込まれるところであり、これ等を実現するためには、更に厳しさを実感し、本市の行財政改革を一層推進する必要があることは言うまでもありません。経常経費等削減合理化に努め、市民生活に直結する役割を的確に果たしていくために、また、更に来るべき二十一世紀に向かい、次代を担う青少年たちに、すばらしい郷土阿久根を自信を持って引き継ぐためにも「第三次阿久根市総合開発計画」と「阿久根市過疎地域活性化計画」等に基づき更に諸施策を忍耐強く推進するために、今こそ一丸となって取り組まなければならないと決意を新たにいたしております。

以上のことを基本として、当面する重要課題について申し上げます。

西回り道の早期計画決定に努力 「市町村圏基金」の活用で振興策推進

初めに、阿久根市過疎地域活性化計画につきましては、平成六年度前期五箇年計画の最終年度として、また後期五箇年計画の策定年次としてこれまでの事業実績をふまえ、事業計画の策定をいたして参ります。

次に、南九州西回り自動車道の整備促進については、これまでの運動の成果として昨年七月、出水―阿久根間十キロメートル、川内市内区間十キロメートルが基本計画決定がなされたところ

であります。残された阿久根―川内区間の約二十六キロメートルについて早期基本計画が決定されると同時に、同区間の整備計画が決定されるよう引き続き努力いたして参ります。

また、主要地方道である県道阿久根東郷線の整備促進につきましても、これまで事業は順調に進捗いたしておりますが、特に平成六年度は、これまで未開通部分のトンネル工事が国の「交流ふれあいトンネル整備事業」として採択されるなど、更に整備が促進されるものと期待するものであります。

三県架橋実現につきましては、

南九州西回り自動車道とも関連して、本市の地域振興に果たす役割は大きなものがありますので、関係市町及び関係団体と協力してその実現のため、更に運動を推進して参ります。

次にふるさと創生事業の一つであります仮称「アクネ うまいネ 自然だネ」センター建設

「土地区画整理特別会計」を設置 「美しい海のまちづくり公社」設立へ

次に、「土地区画整理特別会計」の設置についてであります。本市の土地区画整理事業に

おいて、宅地造成等の地域開発事業の推進と、これら事業の経理の区分を明確にするため、県とも十分検討のうえ、平成六年度から「土地区画整理特別会計」を設置することにいたしました。

最後に財団法人「阿久根市美しい海のまちづくり公社」設立について申し上げます。

本市の、海のロケーションを

計画につきましては、基本設計を基に、今後関係団体との意見交換を十分行なうなかでその財源対策を立て、実施に向けて努力をいたして参ります。

また二市四町で構成する北薩広域市町村圏の地域振興のため、昨年に引き続き「ふるさと市町村圏基金」の造成を行います。今後その果実を活用して地域振興事業のメニュー造りを行い、事業を積極的に推進して参ります。

前面に取り入れ、自然との調和を生かした番所丘公園及び大島公園等が整備されてきております。

そこで、阿久根市の新しいまちづくりに寄与するために、番所丘公園、大島公園等の事業展開を始めとする美しい海の保持と、美しい海の活用をさらに図っていくため、また、阿久根市の公共施設等の環境整備並びに管理運営に積極的に取り組むために、幅広く地域の活性化を推進



阿久根大島に完成したセンターハウス。シャワー・ロッカールームのほか管理室や休憩室なども完備

し、新しいまちづくりのための事業を効率的かつ効果的に展開できる財団法人「阿久根市美しき海のまちづくり公社」を設立するため、早くから県に認可申請を協議していましたが、認可見込みが出て参りましたので、知事の認可後、公社設立を図って参ります。

子牛生産出荷奨励事業を新設 中小企業振興資金制度も継続

次に主な施策とその概要について申し上げます。
まず、産業振興から申し上げます。

我がまちの基幹産業である農業は、今後も引き続き、温暖な気候条件等恵まれた特性を生か

した生産性の高い農業振興に努めなければなりません。特に生産基盤であるほ場整備事業につきましても、農家の農業経営に対する意欲の助長を図るうえからもこれを促進し、しかも生産の規模拡大意欲の旺盛な農家

には、土地の利用集積の促進を図るとともに、合意形成に基づく農作業の受・委託制度等を推進し、そのために農協は関係機関との連携を密にし、事業の充実振興を図って参ります。

を図りながら、経営安定策を進めて参りますが、新規事業として農協有牛導入助成事業、子牛生産出荷奨励事業を新設いたします。

水産業については、漁業協同組合とも相互協力し、魚礁等の設置を行い漁場作りを推進するとともに、栽培漁業センターの機能を十分に活用し、漁業者による資源管理を促進しながら「作り育てる漁業の確立」を図り漁業生産の安定に向け努力いたします。一方漁業基地としての漁港、港湾の整備や、港及び海岸の環境整備についても引き続き力を注いで参ります。

商工業の振興につきましては、厳しい環境を克服し経営基盤を強化できるよう引き続き阿久根市中小企業振興資金制度を実施するとともに、県制度資金の有効利用と保証料の補助やアーケード占用料の補助など、商工業全体の活性化対策に取り組む



新葬斎場建設へ向け造成工事が進む（西目佛石）

所存であります。しかしながら、円滑な事業推進につきましては商工会議所を始め関係団体の積極的な意欲と自助努力にも期待いたしております。

観光については、ウオーターフロント開発計画の一環でもあります大島公園の整備と、新港埋立地の開発計画とも整合性を果たしながら施設整備を進めるとともに、番所丘公園等を含め、周年観光地として観光客の誘致に努めて参ります。



新葬斎場建設へ向け造成工事が進む（西目佛石）



新たに2棟の市営住宅が完成（ふれあい団地）

また、畜産農家を育成するため、引き続き地域畜産活性化事業推進による肉質向上対策や、素畜導入資金貸付等の充実

新葬斎場建設へ向け事業推進 「市老人保健福祉計画」スタート

次に土木事業関係について申し上げます。
住民要望の強い市道整備につ

いては、国の補助事業や過疎地域活性化事業等の導入により整備充実を図るとともに、交通安全

全施策の整備も進めて参ります。一方、市道の維持管理については、パトロールによる安全管理を強化するとともに、市民皆様のボランティアによる道路清掃等ご協力を得ながら、道路維持作業班の活用による維持管理の充実を図ってまいります。

都市計画では、湯土地区画整理事業をさらに推進するため、本年度は引き続き道路の築造及び舗装工事、宅地の造成、これに伴う家屋の移転等のほか、市営住宅十二戸を建設する計画であります。

民生関係につきましては、引



安心して暮らせる福祉のまちへ（介護者のつどい）

き続き一般保健計画と老人保健福祉計画を一体化し、生涯を通じて健康づくり事業を総合的に推進して参ります。

一方、生活環境面では、市民の協力のもとゴミ減量及びリサイクル対策など積極的に進めて参りましたが、その成果は誠に大きなものがあります。今後さらに粗大ゴミ処理事業を含め、ゴミの減量と環境美化に努めて参ります。

また、懸案でありました葬儀場の建設については、お蔭様で地元のご協力により西目の佛前に用地を確定し、現在土地開発公社において造成工事を進めておりますが、平成六年度中に用地買収及び施設設備の設計等計画を立て事業を進めて参ります。福祉につきましては、引き続き

き市政の重要施策の一つとして、今後更に推進して参ります。

特に高齢化が進む中で、二十一世紀の長寿社会建設をめざし、国が示した「高齢者保健福祉推進十箇年戦略」いわゆるゴールドプランを基本に、本市においても老人保健計画と老人福祉計画が一体となった「阿久根市老人保健福祉計画」を策定してまいりました。

知性と健康の教育文化のまちへ 官・民一丸となって未来へ前進

次に教育について申し上げます。

「まちづくりの基本は人づくり」を基本理念のもとに、豊かな自然と郷土のもつ伝統的風土を生かし、生涯学習の観点に立つて、国際社会に生きる豊かな人間性と創造性を持った、たくましい市民の育成を目指して「知性と健康に満ちた教育文化のまち、阿久根の創造」に努めて参ります。

まず、学校教育におきましては、一人ひとりの個性と可能性を生かし創造性の育成に努めるとともに、「あしたを創る豊かな学力」と「調和のとれた児童

この事業は、近隣福祉ネットワークづくり、在宅介護支援センター運営事業の開設、緊急通報装置の給付等が主な施策となっており、平成六年度から平成十七年度までの六箇年で事業を実施しようとするものであり、平成六年度は高齢化社会へ向けた新たな施策の推進をスタートさせる年度として位置づけをして参ります。

生徒の育成」を目指し、教育環境や条件整備を図って参ります。社会教育では、健やかに生きがいのある人生を築くとともに、調いと活力ある地域づくりの実現を目指して生涯学習機会の拡充に努めて参ります。

また、本年は国連の国際家族年にあたり、地域家庭教育の向上を目指すとともに、青少年の健全育成を図るには家庭が果たす役割の重要性を改めて認識し、社会教育関係団体の育成にも努めて参ります。

社会体育では、すべての市民が心身ともに健康で豊かな生活を送るため「生活の中にスポー



6月末完成へ向け着々と工事が進む総合体育館

まの活性化に努めて参ります。

水道行政については、本年度は、第五次拡張事業の水源池及び配水池の整備、湖土地地区画整理事業による配水管布設事業に取り組んで参ります。

以上施政方針について所信を申し上げますが、特に社会経済的にもそして市の財政的にも大変厳しい状況にあります。この時こそ阿久根市民の旺盛な活力を基にして、行政と民間が力を併せ、二十一世紀への阿久根を目指して渾然一体となって前進することが不可欠であると確信をいたすものであります。

そのために、市長以下職員が一体となって住民の負託に応え、市勢発展のため最大の努力をいたす所存でございます。

何卒議会を始め、市民皆様のご理解をいただき、積極的なご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の施政の方針といたします。

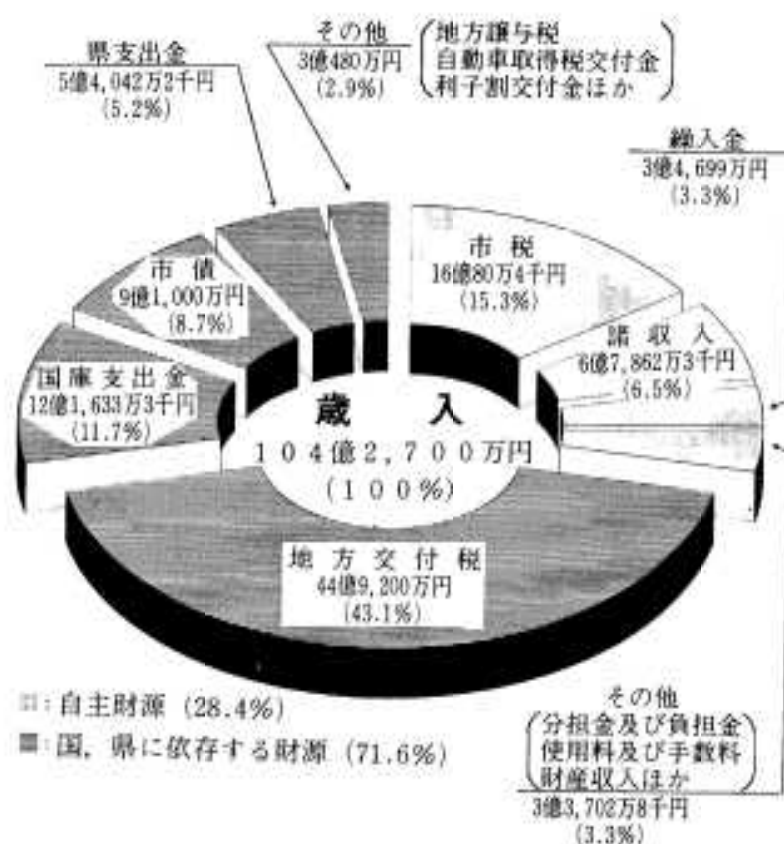
「ツ」を合言葉に、家庭、職場、地域においてスポーツ・レクリエーションを通して、お互いの心のふれあいを持ちながら進んで体力づくりと健康増進に努め、健康で明るい市民の育成を目指して参ります。

そのために、本年総合体育館の完成に伴い総合運動公園が整備されることとなりますので、各施設を市民に等しく活用していただくとともに、各関係団体の活性化と、その協力によるスポーツイベントの定着と充実を図り、体育施設を有効利用することによる外来誘客にも努めます。

平成6年度一般会計予算

104億2,700万円

——実質伸び率 マイナス9.3%



平成6年度の一般会計予算は百四億二千七百万円で、対前年度比マイナス十六・六%となりました。これは、本年度新たに土地区画整理特別会計の設置や総合経済対策に基づき事業を6年度予定分から5年度補正予算に前倒した結果で、通常ベースになおすと実質伸び率マイナス九・三%となります。

近年にない緊縮型予算となった今年は、特に節減合理化と経常経費の抑制を行いながら、地域社会の活性化や産業基盤の整備につながる施策について最優先した予算編成となりました。

水産業振興対策事業	
○漁港整備事業 (臨本港、牛之浜港、阿久根港ほか)	204,530
○水産動物種苗生産費 (アカウニ、アワビ、ヒラメ、ガザミ)	23,345
商工観光振興対策事業	
○市中小企業振興資金 (預託金、保証料、利子補給金)	111,366
○番所丘公園整備事業 (多目的広場ほか)	77,000
道路整備事業	
○市道新設改良事業ほか (中源田山下線、中央線)	218,945
○交通安全施設整備事業	6,938
住宅対策事業	
○市営住宅建設事業 (ふれあい団地3階建 1棟 12戸)	167,765

教育施設等整備事業	
○総合体育館建設事業 (6年度分) (平成4年度～6年度)	500,164
○文化財標柱等設置事業	2,000
その他	
○ふるさと創生事業 (北薩摩ふるさとづくり基金)	115,695
☆総合体育館落成記念事業 (日本リーグ女子バレーチーム招へいほか)	8,684
○九州選抜高等学校駅伝競走大会 (男子、女子)	5,726
○人材育成事業 (中高校生海外派遣、商店街関係)	5,520
☆市民会館自主事業 (京都フィルハーモニー管弦楽団演奏会ほか)	6,920
☆美しい海のまちづくり公社設立	10,000
○文化財調査専門員の養成	1,099

☆は新規事業 単位…千円



阿久根市民一人当りに直すと

37万408円

民生費	81,691円	総務費	42,324円
土木費	54,224円	衛生費	14,918円
公債費	53,996円	消防費	13,143円
教育費	48,980円	その他	15,406円
農林水産業費	45,726円		

特別会計

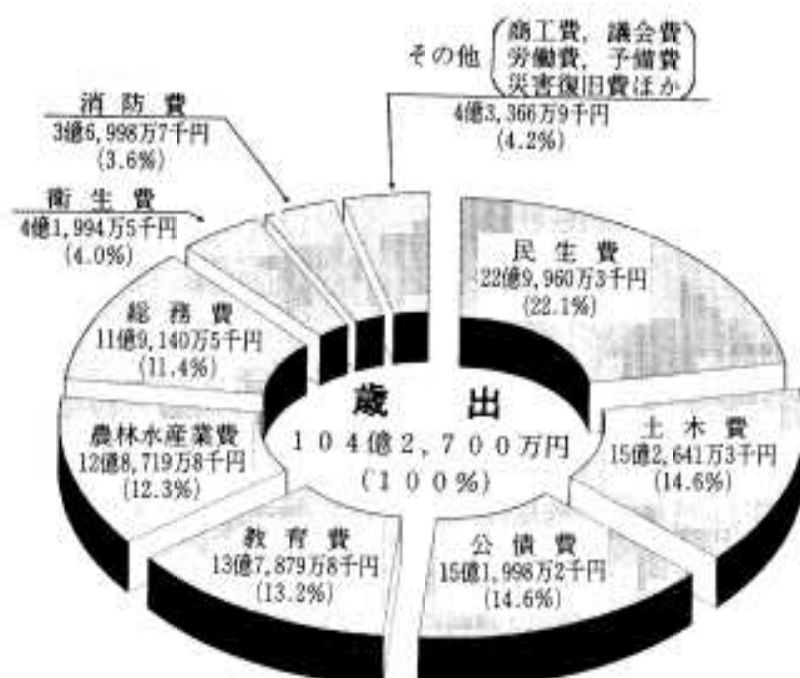
(単位：千円)

◇国民健康保険	2,638,672
◇食肉センター	221,677
◇簡易水道	48,188
◇交通災害共済	8,157
◇冷蔵庫	1,363
◇国民宿舎	396,200
◇老人保健医療	3,327,133
◇土地区画整理	443,322

計 7,084,712

水道事業会計

◇収益的支出	318,241
◇資本的支出	326,908



住民の健康対策

○健康指導及び診査検診事業 (健康診査ほか)	64,500
○救急医療対策事業 (在宅当番医制ほか)	11,338
高齢者対策事業	
○デイサービス事業 (運営業務委託)	22,440
○高齢者労働能力活用事業 (シルバー人材センター)	23,800
○地域福祉対策事業費 (介護手当、ねたきり老人紙オムツ支給ほか)	8,088
○在宅寝たきり老人対策事業 (巡回入浴委託ほか)	7,412
○敬老年金支給事業	5,600
○高年齢者就業機会開発事業 (失対引退者への業務委託)	7,596

環境整備事業

○生ごみ処理器購入事業 (3/4補助)	650
○ウミガメ保護監視委託	531
農林業振興対策事業	
☆畜産輸入牛肉対策事業 (農協有牛導入事業、子牛生産出荷奨励事業)	1,750
☆水田営農定着化園芸施設整備モデル事業	1,100
○農村総合整備モデル事業 (農道及び集落排水等整備)	81,127
○林道整備事業 (古川線、八郷笠山線、新白木川線ほか)	92,800
○県営事業負担金 (広域農道整備事業ほか)	36,682
○団体営農道整備事業 (下村、浦地区)	23,372
○良質竹材生産団地育成事業	2,470
○市有林造成事業	16,624

平成6年第1回定例市議会

当初予算など33議案を可決

第16代教育長に井上満博氏

平成六年第一回定例市議会が三月三日から二十五日までの二十三日間の会期中に開かれ、六年度一般会計予算を含む議案三十三件を原案どおり可決しました。

一般会計予算は、美しい海のまちづくり公社設立出資金や市営住宅建設費、総合体育館落成記念事業費、市民会館自主事業費など総額百四億二千七百万円を計上。その他、市奨学金の貸付額の引き上げや、はり・きゅう施術料金の助成額引き上げのための条例改正案を可決しました。

また、人事案件では大磯政明教育長の辞任に伴い井上満博氏を新たに教育委員に任命することに同意。井上氏は議会終了後に開かれた教育委員会で推薦され、第十六代の教育長として四月一日付で就任しました。

▼教育委員会の委員の任命について

大磯政明教育長の辞任に伴い、その後任として井上満博氏を任命した。

▼財産の処分について

水産加工用地の一部（面積一万一千平方メートル）を売却処分するため、議会の議決を求めたもの。

▼損害賠償の額を決定し、和解することについて

平成四年九月に市道牧内桑原線で発生した自転車事故について、道路の危険防止責務から損害賠償の額を定め、和解したもの。

▼阿久根市消防団員の定員

任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

消防団員の報酬及び費用弁償の額を増額したもの。（改正による年額報酬は次のとおり。分団長六万二千元、副分団長四万四千元、部長三万六千元、班長二万二千元、団員一万二千元）

▼阿久根市特別会計条例の一部改正について

土地区画整理事業に係る保留地処分金を財源とする地域開発事業を、一般会計から独立させ特別会計として経理するもの。

▼阿久根市奨学金貸付金条例の一部改正について

公立高等学校の授業料が四月

一日から改定されることに伴い、それに見合う額に奨学金の額を改めたもの。（改正により、高校生への奨学金貸付月額は八千二百円へ）

▼阿久根市はり・きゅう施術料の助成に関する条例の一部改正について

高齢者のはり・きゅう施術料の負担軽減を図るため、助成額を引き上げたもの。（四月一日から一回につき六百円を助成）

▼字の区域変更について

農業農村活性化農業構造改善事業阿久根地区（下越工区）土地基盤整備（区画整理工事）に伴い、字の区域を変更したもの。

“最大の難所”

「横座トンネル」が本格掘削

主要地方道阿久根東郷線

た一・九区間が未だ交通不能の状態で、同トンネルは路線中、最大の難所とされる本市米次から東郷町藤川までの一・二九区間。工事は阿久根側（二工区、六百四十七メートル）と東郷側（一工区、六百四十五メートル）の二区間で進められ、今回は阿久根側が先行して着工されました。

トンネルは平成八年度末には完成、翌年度から供用開始される見込み。幅員六メートル片側一車線、総事業費約三十五億円。現在、路線の各所において大規模な拡幅工事等が実施され、現在までに全区間の半分以上にあたる十五・五キロが改良を終えています。全線が開通すれば、鹿児島空港や鹿児島市への所要時間が約二十分短縮されるといわれます。



本格工事が始まった横座トンネル（米次区）

市中小企業振興資金融資制度のご案内

市では市内中小企業の経営の安定化と育成を図り、商工業の振興、発展を金融面から支援するため、昨年度から中小企業振興資金融資制度を設けています。この制度は、中小企業が運転資金や設備資金などを金融機関から融資を受ける際、一般の資金より低い金利で資金を融資し、融資期間の支払利息と信用保証料の一部を市が補助するものです。

資金の種類、融資条件などは次の表のとおりです。

阿久根市中小企業振興資金融資制度

1. 資金の種類及び資金の条件

資金の種類	融資の目的	融資条件				
		資金の使途	融資金額	融資期間	償還方法	融資利率
季節資金	季節的に必要な事業資金	運転資金	100万円以内	90日以内	一括返済	年6.5%
小口資金	小口簡易な経営資金	運転資金 設備資金	500万円以内	5年以内 (1年以内の短期期間を含む)	元金均等月賦返済	年4.5%
地場産業振興資金	商工業設備資金 (土地を除く)	設備資金	2,000万円以内	10年以内 (1年以内の短期期間を含む)	繰上返済 元金均等月賦返済	年4.5%

2. 利子補助

阿久根市中小企業振興資金	利子補助率	期間
小口資金	鹿児島県中小企業振興資金融資利率と阿久根市中小企業振興資金融資利率差に1パーセント加算した率を、阿久根市中小企業振興資金融資利率で除した割合	5年以内
地場産業振興資金	同上	10年以内

3. 保証料補助

区分	補助期間	補助額
阿久根市中小企業振興資金 小口資金	融資を受けた日から1年以内	保証料の全額
地場産業振興資金	1年を超えて融資期間満了まで	保証料の25パーセント
鹿児島県中小企業振興資金 (小口資金及び商工業設備資金)	融資を受けた日から融資期間満了まで	保証料の25パーセント

この制度の融資申し込み窓口は商工会議所となっており、借り入れ後の利子補助金及び保証料補助金の申請、請求、受領については、商工会議所で事務手続きができるようになっています。詳細については、市役所商工観光課商工係（☎1211内線1111）、阿久根市商工会議所（☎1185）及び市内取り扱い金融機関までお問い合わせください。

労働基準法が改正されました

■法定労働時間 一週40時間へ

一週間の法定労働時間は、これまで段階的に短縮されてきましたが今回、労働基準法の改正で平成6年4月1日から40時間となりました。なお、平成9年3月31日までの3年間は一定の規模と業種については猶予措置がとられることとなっています（中小企業等については週44時間）。また、一日の法定労働時間は、従来通り8時間です。

4月1日から原則40時間となりますので、適用をうける事業所においては早期に、また猶予される事業所（中小企業等）においても、平成9年4月1日以降の週40時間労働制に向けて、計画的に労働時間の短縮を進めていくことが必要です。

なお、規模10人未満の商業やサービス業については、労働時間の特例措置として一週46時間・一日8時間とされ、10人未満の製造業や建設業などについては平成7年3月31日まで一週46時間・一日8時間とされています。

■年次有給休暇制度も改正

雇用した日から起算して6か月間継続して勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者には10日間の年次有給休暇を付与しなければなりません。また、最低付与日数も4月1日から事業所の規模に関わらず一律10日となります。

パートタイム労働者等についても一週間の労働日数に応じて年次有給休暇が付与されます。さらに、休日労働の割増賃金も改正され、割増率は3割5分以上となります。

今回の法改正についての参考資料は市役所商工観光課にも備えてあります。詳しくは川内労働基準監督署（☎099623225）までお問い合わせください。

女子は筑紫女学園(福岡)が優勝



第1回女子駅伝には13校が参加。華やかに健闘が競われた

阿久根市長旗 九州選抜高校駅伝

男子は九国大付属(福岡)が初V

阿久根市長旗・九州選抜高校駅伝競走大会は三月二十日、総合運動公園陸上競技場を発着点に行われました。九州管内を中心に全国でも知られた高校駅伝の実力校、男女三十一チームが参加して、陽春の阿久根路で健闘を競いました。

初めて開催された女子駅伝では筑紫女学園(福岡)が、また男子では九州国際大学付属(福岡)がそれぞれ優勝を飾りました。

今年の九州高校駅伝界を占う

新人戦として注目を集めた本大会は、晴れの絶好の駅伝日和に

恵まれました。

女子は午前十時二十分にスタート、五区間二・〇九七五キロに十三チームが参加しました。レースは終始安定した走りを見せた筑紫女学園(福岡)が1時間11分36秒でゴール、初代優勝校となりました。

男子は正午にスタート、七区間四二・一九五キロに十八チームが挑みました。中盤から抜け出した九国大付属(福岡)がそのまま逃げきり、2時間11分34秒でゴール、初優勝を飾りました。

沿道には大勢の市民が繰り出し、駆け抜ける選手に盛んな声援を送っていました。

成績は次のとおり。

【女子の部】①筑紫女学園(福岡) 1時間11分36秒 ②鹿島実業(佐賀) 1・12・11 ③熊本市立商業(熊本) 1・12・55 ④熊本

①鳥栖工業(佐賀) 2・16・55
②・15・23 ③鹿島実業 2・15・36 ④大牟田(福岡) 2・16・17
⑤鳥栖工業(佐賀) 2・16・55
⑥・14・37 ⑦鎮西学院(長崎) 2・14・35 ⑧小林(宮崎) 2・14・37 ⑨鎮西学院(長崎) 2・14・37 ⑩鹿島実業 2・15・36 ⑪大牟田(福岡) 2・16・17 ⑫鳥栖工業(佐賀) 2・16・55

⑬信愛女学院(熊本) 1・13・07
⑭九国大付属(福岡) 1・13・13
⑮宮崎東(宮崎) 1・13・20
⑯柳川(福岡) 1・13・54 ⑰諫早(長崎) 1・14・04 ⑱鹿兒島商工 1・14・39 ⑲豊見城南(沖縄) 1・16・11 ⑳小林(宮崎) 1・17・10 ㉑神村学園 1・17・37 ㉒大分東明(大分) 1・19・45

【男子の部】①九国大付属(福岡) 2時間11分34秒 ②鎮西(熊本) 2・11・52 ③九州学院(熊本) 2・11・52 ④西脇工業(兵庫) 2・13・14 ⑤鶴崎工業(大分) 2・14・33 ⑥西海学園(長崎) 2・14・35 ⑦小林(宮崎) 2・14・37 ⑧鎮西学院(長崎) 2・14・37 ⑨鎮西学院(長崎) 2・14・37 ⑩鹿島実業 2・15・36 ⑪大牟田(福岡) 2・16・17 ⑫鳥栖工業(佐賀) 2・16・55



ガッツポーズでゴールする九国大付属のアンカー西出選手



激戦の男子。中継点では次々と選手がなだれ込む

西目地区構造改善センター完成

—地域活性化の拠点として—

農家の研修や情報交換の場として飛松区に西目地区構造改善センターが完成、三月二十七日に地区民らも参加して落成式が開かれました。

センター建設は、阿久根地区農業農村活性化事業の一環として取り組まれたもので、大勢で会議や集会を開く施設に乏しい同地区において、担い手農家の育成や研修会、生活改善グループや老人学級等の各種話し合い活動の場として利用してもらい、地域の活性化を図ることを目的に建設されました。鉄筋造平屋建て約七百一平方メートル。



広域農道西目入口に完成した構造改善センター

ステージ付きの大会議室や和室の研修室（二部屋）、調理実習室、図書室などがあります。昨年十月から造成工事に取りかかり、十二月から建設工事が始まりました。用地費や造成費などを合わせた総事業費は約一億九千五百万円。

落成式には関係者や地域住民ら約百五十人が出席。事業経過報告などがあり、新市長は「研修や人材育成の場として農村地域の活性化の重要な拠点として利用してください」とあいさつしました。

大川診療所が新築落成

電気治療室など新たに設置

昨年九月から新築中であった大川診療所が完成し三月二十六日、関係者ら約九十人が出席して大川中体育館で落成祝賀会が開かれました。

大川診療所は昭和三十七年に設置され、地域に密着した診療機関として地区民の健康増進と疾病予防、健康管理に大きな役割を果たしてきました。これまで数回にわたり補修工事等を実施してきましたが、老朽化が進み、また機能面においても充実を要する声が多く、今回の新築建て替えとなったものです。

診療所は鉄筋コンクリート造り一部木造二階建てで、延べ床

面積が二百六十八・三八平方メートル。一階部分が診療所（百七十三・六一平方メートル）で二階が医師住宅となっています。総事業費は七千九百九十四万二千円。国民年金・厚生年金積立金還元融資制度を活用しました。

今回新たに電気治療室が設置されたほか、身障者用トイレや広い待合室も設けられ、地域医療の拠点として力を発揮するとともに、地区民の情報交換の場としての機能も果たすものと考えられます。

この日、落成式典に引き続き開かれた祝賀会では踊りが披露されるなど、新しい施設の完成を祝いました。



新築でイメージも一新

「テラスから夕日を」

国民宿舎あくね

今年で開館二十周年を迎える「国民宿舎あくね」の海側部分にこの程、しゃれたテラスが完成。東シナ海に沈む夕日が、これまで以上に美しく、のんびり楽しめそうです。

広場はテラス部分と散策路（約二百メートル）からなり、テラスは半円形部分が海側にせり出して、以前にも増して眺望が良くなりました。小さな玉石でカラー舗装された中に、ボタンのような模様が施され、さらにモダンなコンクリート柱の街灯も配されるなど、これまでの雰囲気を一変させています。



「東シナ海の大パノラマを楽しんで」

工事は国民年金・厚生年金積立還元融資資金を活用して実施。散策路まで含めた面積は約三千平方メートル。総事業費は約五千九百五十万円。

同宿舎では「記念撮影にも最適。東シナ海の美しいパノラマをぜひテラスからお楽しみください」と話しています。

初の試み

『第九』を原語で合唱

1 640人が卒業式で

阿久根中



堂々と原語で合唱する生徒たち

三月十七日に行われた阿久根中学校(中橋石隆校長、六百八十一人の卒業式で、生徒や職員六百四十人がベートーベンの「第九」(歓喜の歌)を原語で合唱しました。卒業の喜びと決意を格式と伝統ある曲に託した生徒たちは、しつかりとした歌声で新しい旅立ちを自ら祝福し、励まし合いました。

「第九」の、しかも原語であるドイツ語での全員合唱は、学校創立以来、四十七回目の卒業式で初めての試み。音楽専科の福島玲士、高幸広教諭らが中心となって準備を進め、昨年暮れから音楽や休み時間を利用して練習を重ねてきました。

合唱は三年生二百七人に卒業証書が授与された直後に行われ、生徒や教職員が一斉に起立して始まりました。二、三年生女子がソプラノ、一年生男女がアルト、二年生男子がテノール、三年生男子がバスを担当。吹奏楽部の力強い伴奏の中、六百四十

人のはつらつとした四部合唱が体育館全体にこだましました。

わずか四分間の合唱でも、卒業生の中には感極まり泣きながら歌う女生徒の姿もありました。

指揮者を努めた卒業生の鶴崎郁葉子さんは「一挙に胸に込み上げてくるものを感じました。感激の一言です」と興奮した様子。

生徒全員での練習回数が少なかったため、最後まで出来栄を心配していた福島教諭は「卒業式という厳かな雰囲気の中で、みんなよく堂々と歌ってくれました。すばらしかったと思います」と、思い出に残る合唱に満足そうでした。

白球追い熱い戦い

九州小学生選抜ソフトボール大会

第四回九州小学生選抜男子ソフトボール大会が三月二十六日、二十七日の両日、総合運動公園で開催されました。

今年は、九州、沖縄各県から予選会を経て選ばれた強豪男子十六チーム、女子五チームが出場。試合は四コートの別れて、男子はトーナメント方式、女子は予選リーグと決勝トーナメントで優勝が争われました。

作品発表で仲間作り

—第3回高齢者創作文化展—

作品の発表機会を作り、生きがいと仲間づくりを図ってもらおうと第3回高齢者創作文化展が3月6日、市民体育館で開かれました。今年は約60人のお年寄りから約200点が出品されました。郷土の風景を描いた絵画や丹念に育てられた盆栽、丁寧に仕上げられた水墨画や書道、竹細工などの力作が展示され、訪れた人たちの目を引き付けていました。



熱戦が繰り広げられた大会

アルバム



1211 内線 1214



山の斜面にていねいに植樹する参加者

「紙資源を大切に」 親子で幼木植える

ニッセイ阿久根の森
市民ふれあいの森

みんなの



行事・催し物など
お寄せ下さい。

民間保険会社・日本生命と出水宮林署は本市田代の国有林内に「ニッセイ阿久根の森」を設け、三月六日に市民らにも呼びかけて記念植樹を行いました。日本生命は昨年七月に「財団法人ニッセイ緑の財団」を設立。国有林の分収造林制度を活用して、同社が年間消費する紙資源の量を新たに生み出すために必要な数に相当する十万本の植樹を十年間にわたって行うユニークな運動を展開しています。運動二年目の今年は全国で十八カ所、二十九箇の国有林地に植樹が計画され、県内では阿久根が候補地となりました。この事業に呼応して、出水宮林署も広葉樹林整備の一環として地域参加による市民植樹の「ふれ

あいの森」を作ることを計画。「ニッセイの森」二・四三畝にはブケ、ケヤキ、イチイガシなど六千本が、また「ふれあいの森」〇・二五畝には二百五十本が植樹されました。この日は家族連れなど市民約百五十人が鉄などを手に山の斜面に分け入り、当日分の幼木二百本あまりを植えました。

大島のシカに エサ500kgプレゼント

市観光協会

貴重な観光資源である阿久根大島の野生シカに三月十五日、野菜や果物などの好物約五百kgがプレゼントされました。

市観光協会（浜田雄男会長）がエサの少なくなるこの時期に、本市の観光の「顔」でもある大島のシカに元気を付けてもらおうと、毎年行っているものです。この日は関係者ら三十人がミカンやバナナ、キャベツなどが入ったダンボール箱数十個を連絡船で島まで運びました。

始めは警戒していたシカたちも、しばらくすると近寄ってきておいしそうにムシャムシャ。手渡しで食べる人懐こいシカも



バナナなどおいしそうに食べるシカたち

子供たちに白旗3本 —協本剣道少年団が親子大会—

協本剣道スポーツ少年団が3月6日、協本小体育館で親子剣道大会を開催し、親たちの珍妙な竹刀さばりが笑いを誘いました。

団員22人とその父母ら30人が参加。2分間3本勝負で親子が対戦しました。大会も恒例となっており、父母らの実力も徐々にレベルアップ。試合時間一杯にツバぜり合いをするケースも見受けられました。が、やはり技術は子供たち数枚上。ほとんどは子供たちに旗が上がり、一本決まるごとに大きな拍手が送られていました。



相談



▽年金（市役所）
4月20日（水） 10時～16時
5月20日（金）
▽税金（商工会議所）
4月20日（水） 10時～15時
5月20日（金）
▽交通事故（市役所）
5月12日（木）9時半～15時半
6月9日（木）

保健センターだより

5月の主な行事

成人コーナー

◎機能訓練教室

期 日	時 間	場 所
9日(月)	13:00~15:30	保健センター
16日(月)		回生苑保健センター
23日(月)		保健センター
30日(月)		回生苑保健センター

◎健康相談(血圧測定)

期 日	時 間	場所(各公民館名)
2日(月)	13:30~14:00	牧内、大瀧
	15:00~15:30	浦、松ヶ根
9日(月)	13:30~14:00	鈴木段
	15:00~15:30	南畑
10日(火)	9:30~10:30	保健センター
	13:30~14:00	飛松
	15:00~15:30	高之口
11日(水)	13:30~14:00	米次
	15:00~15:30	宮原
12日(木)	13:30~14:00	椿
	15:00~15:30	横手
13日(金)	13:30~14:00	瀬之浦上
	15:00~15:30	桐野下
16日(月)	13:30~14:00	大下
	15:00~15:30	内田
19日(木)	13:30~14:00	折口東
	15:00~15:30	永田下

◎乳ガン健診

- ・期日 5月9日(月)~5月20日(金)
- ・場所 保健センター、尻無浜公民館、
脇本地区公民館
- ・検査内容と料金
問診・視診・触診 100円
超音波検査 3,100円

母と子のコーナー

◎乳幼児健診(場所:保健センター)

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
17日(火)	1歳6ヶ月児健診	H.4年10月生	13:00
18日(水)	6ヶ月児健診	H.5年10月生	
25日(水)	3ヶ月児健診	H.6年1月生	
26日(木)	2歳児歯科健診	H.3.12~4.2生	13:30
27日(金)	3歳児健診	H.2年11月生	

◎予防接種・ワクチン投与

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
10日(火)	ポリオ(小児麻痺)	H.5.2.16	13:30
12日(木)	生ワクチン投与	H.5.12.31生	
19日(木)	日本脳炎予防接種	4歳児追加免疫	14:00
20日(金)		3歳児初回免疫(1回目)	
24日(金)			
25日(土)			

◎育 児 相 談

13日(金)13:30~15:00 18日(水)9:00~10:00 保健センター
対象者: H. 6. 3月生まれ

◎虫歯予防教室(フッ素塗布)

9日(火)、23日(月)9:30~10:00 保健センター
対象者: 歯科健診後3ヶ月以内の者

◎幼児学級(親子遊びを2回コースで)

26日(木)9:30~10:00 保健センター
対象者: H. 3. 10月~12月生まれ

◎母 親 教 室

13日(金)、20日(金)13:30~16:00 保健センター
対象者: 3月・4月妊婦届出者

※お問い合わせは 保健センター ☎73-3768



＝ 献 血 ＝

◎5月12日(木)

- 9:00~11:30 市役所
- 12:00~13:00 阿久根ゼンチク
- 14:00~16:30 Aコープ三笠店

募集！ 食生活改善 推進員

健康づくりの輪を広げるため
次により食生活改善推進員を募
集します。

▽対象者

65歳以下の女性(研修終了後、
推進員として地域の健康づく
り活動に参加できる人)

▽研修期間

1年間(計12回の研修会を開
催、毎月1~2回)

▽研修内容

調理実習、講話など

▽養成のねらい

まず、わが家の食卓で家族
の健康を管理し、次に市民の
健康づくりの輪を広げるため、
地域で健康づくりのための世
話役・案内役として元気で長
生きする健康な町づくりの推
進力となっていくいただきます。

▽申し込み期限

4月25日(月)

▽申し込み、お問い合わせ

保健センター ☎73-3768

在宅医さん

○4月17日

門松医院 ☎0553 (鶴見町)

○4月24日

北国医院 ☎0016 (本町)

○4月29日

林胃腸科外科 ☎3639 (大丸)

○5月1日

上野医院 ☎0420 (本町)

○5月3日(憲法記念日)

阿久根内科医院 ☎0578 (新町)

○5月4日(国民の休日)

植村整形外科 ☎1041 (段)

○5月5日(子供の日)

有村産婦人科内科 ☎4180 (上野)

○5月8日

上園医院 ☎1055 (本町)

○5月15日

内山病院 ☎1551 (高松)

○5月22日

黒木医院 ☎0200 (下村)

○5月29日

喜多医院 ☎0038 (大丸)

○5月29日

門松医院 ☎0553 (鶴見町)

ワンちゃんの ひきとり

○4月26日

○5月2日・12日・24日

時間 10時~10時30分

場所 保健センター



働く婦人の家だより

平成6年度働く婦人の家前期講座のご案内

～たくさんのご応募をお待ちしております。～

	講 座 名	内 容 紹 介	曜 日 等	時 間	定 員	回 数
昼 の 部	たのしい料理	バラエティー豊かな食卓に	金	10:00～12:00	25	15
	俳句入門	芭蕉、一茶、蕨村を読む	木	10:00～12:00	20	15
	やさしい洋裁	流行のファッションが思いのままに作れたら...	火	14:00～16:00	15	15
	ワープロ	基本操作から簡単な文書作成まで	火、金	14:00～16:00	10	10
夜 の 部	ワープロ	基本操作から簡単な文書作成まで	火、金	19:00～21:00	10	10
	レザークラフト (皮工芸)	装飾品や小物などが楽しく作れます	水	19:00～21:00	15	15
	お弁当 & おやつ作り	心のこもった手作りをノ	火	19:00～21:00	25	15
	ストレッチ & ジャズ体操	音楽に乗って楽しく健康作り	月	19:30～21:00	20	15
短期 講座	女性講座	一般教養、手芸、レクリエーション等	6月 ～10月	19:00～21:00	20	5
	親子ふれあい講座	レクリエーション、楽しい料理等	7月 ～8月	10:00～12:00	15組	3

◎ 募集期間 4月20日(水)～4月30日(土)

◎ 募集要項

1. 開講期間.....5月下旬～10月
2. 受講できる人.....18歳以上で市内在住か市内在勤の女性
3. 受講料.....無 料 (ただし材料費は実費負担)
4. 申し込み方法

下記の要領で往復ハガキで申し込んで下さい。

- (1) 希望講座 第1希望 第2希望
- (2) 住所(区名)・氏名(ふりがな)・年齢・自宅の電話番号
- (3) 職 業 有・無 (有の場合は勤務先・電話番号)
- (4) 託 児 有・無 [有の場合は子供の名前(ふりがな)・生年月日]
受講期間内は保母が託児をいたします。(ただし、満2才～学齢前)
夜間はいりません。

5. 受講は1人1講座ですが、募集人員に満たない場合は重ねて受講できる場合があります。ただし、短期講座は定期講座と重ねて受講することができます。

(応募者多数の場合は、公開抽選を行います。5月6日(金)午前10時 働く婦人の家)

6. 開講日等については、後日ハガキでお知らせします。

[お問い合わせは] 阿久根市働く婦人の家 ☎73-3769

〒899-16 阿久根市鶴見町166番地



歴史スポーツ

英称紀行

11

文旦のルーツを訪ねて〜その6〜

中国大陸福建省と、今一つのルーツが旧郷土誌に台湾の麻豆鎮から入っているとの記述があるので、台湾を訪ねることにしました。

クラブの会長さんたち四人が二台の車で迎えてくださいました。私たち四名は二人ずつ分乗して宿泊所台南大飯店まで送っていただきました。

十月十一日、福岡空港を離陸して台北中正国際空港へ約二時間十五分まで到着、さらに台南空港へ行くため松山国内空港まで旅行会社の車で走りました。車は日本と反対車線を走ります。

翌日十月十二日九時二十分、昨日と同じ車二台で会長さんたち四人と麻豆文旦の産地、麻豆鎮へ向かいました。産地近くに

高速道路の片側四車線の整備された道には、昨日同慶節一建国記念日の盛大なお祝が催されたこと、国旗が沿道をうめて風になびいて見事でした。

ホテルを出発して四十分後、麻豆鎮の街並の中心地にある麻豆鎮農会に着きました。エレベーターで四階の会議室に通され、

二十日は降伏記念日、三十一日は蒋介石誕生日と、十月はお祝の多い月だとのことでした。松山空港は元国際空港だったので、建物も大きく待合室も広々としていました。松山空港から台南空港まで約四十分で着きました。

台南空港には佳里ロータリー

会長の挨拶後、係員の文旦栽培についての説明がありました。

それによると、麻豆文旦の原産地は中国大陸の華南地帯で清の時代、西暦一七八八年、乾隆五十三年の頃、黄種という人が広東から台湾へ移入したといわれます。始めに栽培したところが今の台南県の麻豆鎮で、生産量が多く、品質も良好でした。これは麻豆の気候と土質が文旦栽培に適していたからで以後二百年栽培は続けられて今日に至っているということでした。(次号に続く)



麻豆鎮農会々館とまちの様子

図書館だより

今月の新着図書

阿久根短歌会

自らが決めし道なり子は吹雪く
津軽海峡越えてゆくべし

新町 竹下百合子
電燈を染めし塩瀬の古き常盤餅
やかに母の偲ばゆ

賜本 宮原 範子
鏡治療終へて駆りくる国道に山
並み暗く冬天冴ゆる

新町 遠矢 律
連れあひを早く失ひ苦勞せし今
日わが父の二十五回忌

上野 河南誠一郎
「標の大將」のロケーションと
て現場には出水・荒崎人の群ら
がる

赤瀬川 染瀬 紀夫
野の道に白き朝月仰きみて世の
煩はしさを東の閑忘る

翠平 川畑 スミ
妻とわれ師の仲立に結ばれて思
へば六十年近き日月

赤瀬川 新坂 邦
野水仙の花おしなべて盛りある
天草見ゆる長島の町

大丸 橋崎 幸
日のさしてやや暖かし有難や
蟹と書へど風まだ寒く

本町 河南 節
遠洋の鯉水揚げのニュース聞く
春めく伊子路ゆく自動車に

愛媛 小島幸太郎

- ▼沢田ふじ子「絵師の首」▼高橋義夫「江戸鬼灯」▼長堂英吉「エンパイア・ステートビル」▼紙比古「紙」▼沢田久枝「男ありて」▼稲見一良「男は旗」▼井上ひさし「餓鬼大將の論理」▼佐々木謙「きょうも節道にすれちがう」▼山田智彦「銀行密室会議」▼鷺沢朋「ケナリも花、サクラも花」▼半田節子「健康常識のウラ・オモテ」▼遠藤周作「心の航海図」▼中村靖彦「コメ開放」▼庄野潤二「さくらんぼジャム」▼大城立裕「さくらんぼ琉球館」▼三浦綾子「銃口・上下」▼瀬戸内寂聴「寂聴古寺巡礼」▼渡辺淳一「創作の現場から」▼山口洋子「月の音」▼清水義範「バスが来ない」▼原田宗典「はたらく青年」▼内橋克人「破綻か再生か」▼群よう子「本棚から猫じやらし」▼長野まゆみ「都づくし旅物語」▼三枝和子「響子不生」▼古川薫「ザビエル」▼海江田万里「生活充実国」宣言▼宮城谷昌光「春秋の色」▼大海淳「湯湯」



友だちの輪 83

西田良子さん(23歳) 桐野上区

最近、体を動かしたくなって(運動不足のせいかな?) バドミントンを始めました。

お母さんの作ってくれるお弁当が私の力の源です。いつも感謝してます。よく食べ、よく寝て、愉快的な毎日を送りましょう。

- 趣味 バドミントン、ドライブ
- 性格 明るくて、ユーモアたっぷり?
- 理想のタイプ おもしろくて、優しく、こころという時に頼りになる人。
- モットー よく食べること!

※次の友だちを紹介してください。

ハイ、次は大連区の和田さおりさんです。

消費生活講座 ⑫

ドサッときました教材セット
やる気なくした子供があれ
—— 教育サービス商法 ——

家庭で自習するための教材販売が主なのに、そこはボカして塾や学習指導の説明ばかりです。「必ず合格させてみせます」というセールストークで、その気にさせる例が多く見られます。

訪問してくるのは、“先生”ではなく単なる販売員なのです。

困ったな? おかしいな? と思ったらすぐに市役所商工観光課の消費生活相談員までご連絡ください。(☎73-1211内線1111)



野田女子高校食物科の生徒さんたちが、イワシやボンタンを使った料理を作ってくれました。今回からその一部を紹介していきます。



紹介者

野田女子高校2年
馬場理恵さん

お料理ファイル① イワシのクッキー

◇材料(5人分 約200g)

イワシ 1匹 薄力粉 120g 砂糖 44g
無塩バター 90g 卵 1/2個 油 小さじ1
バニラエッセンス 1〜2滴
絞り出し袋・口金

◇作り方

- ①3枚におろし、皮をとって小さくみじん切りにしたイワシを、フライパンで色づくまで炒める。
- ②これをさらに小さくみじん切りにする。(生地作り)
- ③無塩バターをクリーム状に溶かし、砂糖を入れて白くなるまで木ベラで混ぜ合わせる。
- ④これに卵をとり、分離しないように少しずつ入れて混ぜ、バニラエッセンスを加える。
- ⑤②のイワシと薄力粉をふるったものを入れ、さっくりとなるように混ぜ合わせる。
- ⑥この生地を絞り出し袋から絞り出し、180℃のオーブンで約20分間焼いて出来上がり。

※卵で生地の柔らかさを調節してください。絞り出し袋の口金は、好みの形でどうぞ。

市職員の異動

4月1日付

(一)は前職 ○は昇格者
課長級13名

▼総務課長(議事事務局局長) 関公寛▼電算課長(保育所長) 花田達郎▼商工観光課長(電算課長) 有田健三▼水産課長(建設課技術補佐兼建設係長) ○橋口和雄▼農政課長(商工観光課長) 鶴田良平▼環境保健課長(農政課長) 村山好弘▼建設課長(水産課長) 尾原重徳▼保育所長(建設課長補佐兼管理係長) ○植村満則▼三笠支所長(図書館長) 鳥飼光明▼議事事務局局長(選挙管理委員会事務局局長) 久保勝輔▼選挙管理委員会事務局局長(教育委員会庶務課長補佐) ○鳥飼公貴▼教育委員会社会教育課長(総務課長補佐兼職員係長) ○川畑裕▼図書館長(三笠支所長) 鶴田幸吉

▼総務課長補佐兼職員係長(総務課行政係長) ○山田実▼企画課長補佐兼企画開発係長(総務課秘書広報係長) ○新和清▼建設課長補佐兼管理係長(企画課長補佐兼企画開発係長) 池田真一▼

建設課技術補佐兼建設係長(農政課林政係長) ○牛之浜時春▼教育委員会庶務課長補佐(総務課納税係長) ○垂司▼水産課主幹兼漁政係長(水産課漁政係長) ○川原修▼国民宿舎主幹(国民宿舎参事補) 坂元洋一郎
係長級9名

▼総務課秘書広報係長(リゾート開発対策室リゾート開発係長) 西田幸作▼総務課行政係長(市民課保険係長) 的場安信▼リゾート開発対策室リゾート開発係長(都市計画課) ○嶺葉善次▼市民課保険係長(財政課) ○園田正光▼税務課管理係長(総務課) ○大田岳文▼税務課納税係長(税務課管理係長) 川畑悦夫▼農政課林政係長(建設課) ○小田義美▼土地改良課主査(土地改良課) ○寺岡薫▼国民宿舎主査(国民宿舎) ○下園信

一般職47名
▼総務課(企画課) 石原長生▼同課(税務課) 九尾奈保美▼財政課(水道課) 久保田真一郎▼同課(総務課) 九塚明子▼同課(教育委員会庶務課) 垂義雄▼企画課(電算課) 山元正彦▼電算課(市民課) 岩崎展幸▼会計

課(環境保健課) 富沢政子▼市民課(都市計画課) 中園修▼同課(財政課) 立野寿美子▼税務課(市民課) 内園久仁代▼同課(土地改良課) 入尾野春雄▼同課(土地改良課) 松永主司▼同課(建設課) 上野教次▼商工観光課(財政課) 小中茂信▼水産課(土地改良課) 下路可修▼農政課(税務課) 大浦弘治▼土地改良課(都市計画課) 馬見新誠▼同課(税務課) 小田弘務▼同課(市民課) 浜崎良一▼建設課(税務課) 福永典明▼同課(監査事務局) 山下久代▼同課(水産課) 谷口義美▼都市計画課(福祉事務局) 辻誠▼同課(会計課) 中野和子▼福祉事務局(農業委員会) 平石龍喜▼同課(商工観光課) 花本雅昭▼国民宿舎(農政課) 寺地康郎▼西目保育所(大川保育所) 築地かおり▼大川保育所(鶴川内児童館) 若松多津子▼鶴川内児童館(赤瀬川児童館) 大田真澄▼鶴川内児童館(足無児童館) 富吉美佐子▼足無児童館(牛之浜児童館) 西園めり子▼赤瀬川児童館(瀬之浦児童館) 浜田友子▼鶴川内児童館(西目保育所) 中野登代子▼瀬之浦児童館(鶴川内保育所) 猿楽淳子▼農業委員会(国民宿舎) 川畑幸博▼監査事務局(建設課) 竹原美佐子▼教

育委員会庶務課(建設課) 新町善熊▼教育委員会社会教育課(税務課) 河北篤司▼尾崎小学校(阿久根小学校) 馬見新美知子▼阿久根小学校(尾崎小学校) 奥平いく代▼鶴川内中学校(阿久根中学校) 小田光江▼阿久根中学校(大川小学校) 滝川とみ子▼大川小学校(鶴川内中学校) 大田美智子▼鶴川小学校(西目小学校) 川崎國子▼西目小学校(阿久根小学校) 宮田美代子
新規採用5名 (一)は配属課等
▼前田敏(市民課) ▼大野裕人(税務課) ▼野中義昭(環境保

まちづくり講演会

汗をかいて…地域が燃えた…

講師 郷田 実氏(前宮崎県綾町長)

日時:5月13日(金) 午後2時
場所:中央公民館大ホール(入場無料)

プロフィール 1918年宮崎県綾町生まれ。35歳の若さで助役に就任(3期12年)。昭和41年、47歳で町長に。6期24年間町長として綾町のまちづくりに手腕を発揮される。(詳しくは社会教育課まで)

誕生 おめでとう

3月25日受け付け分まで※敬称略

出生児 保護者(区名)

上松 勇人 進(上野)

牛之濱里奈 宏一(山馬場)

八郷 奈央 清隆(牧内)

植村 佑樹 康彦(山馬場)

神之田はがら 求(牛之浜)

濱崎 絵夢 雄市(佐渴)

川添 楓 守(牧内)

川畑ひらり 宏之(浦)

岩切 友樹 秀一(町)

上藤 彩佳 広嗣(新町)

上野 梨奈 祐司(新町)

倉津 貴子 秀久(大尾)

神之田流花 勝志(高之口)

久保 麻耶 勝彦(濁)

大川内佑里 一仁(桐野下)

川畑 彩香 和義(新町)

児玉 実玖 良二(中村)

寺下 和貴 順(高之口)

東野真百合 貴浩(高之口)

西田 敏生 学(高之口)

訂正とお詫び

3月号の「誕生おめでとう」の欄で、氏名に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

出生児 保護者(区名)
弓木野由宜 由明(折口東)

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会へ香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

岩崎礼次郎(牛之浜) 松永満(尻無上) 小木原直明(大尾)

大河孝徳(浜) 尻無与喜(尻無中) 田上智子(横手) 末吉清道(高松) 鶴崎秀一(上野)

土地取引の前に届出を！ —4月は土地月間です—

国土利用計画法では、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発を防ぐため、土地取引について届出制を設けています。

一定面積以上の土地の取引をしようとする場合は、あらかじめ土地売買届出書を土地の所在する市町村長を経由して知事に提出し、利用目的及び取引の予定価格の審査を受けることになっています。

なお、その結果は市町村長が受理してから6週間以内に直接県から通知しますが、その通知を受け取るまでは契約を締結してはいけません。

◎届出の必要な土地の取引(売買、交換、代物弁済等)

◆都市計画区域 5,000㎡以上

◆都市計画区域以外の区域 10,000㎡以上

※個々の取引面積は小さくても合計した全体面積がこの面積以上となるような一団の土地取引は、個々の取引それぞれについて届出が必要です。

◎届出をしないと...

届出をしないで土地取引をしたり、偽りの届出をすると6か月以下の懲役又は100万円以下の罰金に処せられることがあります。

◎詳しくは、市役所企画課(☎73-1211内線1231)

又は、県庁企画調整課土地対策室(☎0992-26-8111内線2227,2228)まで。

篤志寄付

※篤志寄付
オアシス代表堀武夫 愛光葬儀社

▽ヤナセ産業㈱様とその社員一同様から人材育成基金へ▽市文化協会様からチャリティショーの益金を文化振興資金として▽東海地区阿久根会様から広報紙

ごめいふくを お祈りします

死亡者 年令(区名)※敬称略
花木 恒義91(町) 浩
大河 トシ86(浜) 孝徳
尻無ワセノ88(尻無中) 興喜
笹原 利義87(桐野上) 實
鷗崎アサノ92(新町) 秀一
大島 睦男64(大尾) 昌子
平本トヨノ91(養野) 孝治
川畑ミツ子75(的場) 利彦
西田 駒助99(高之口) 五男
小田 タエ92(段) 信一
鷗崎スエゲサ71(尻無上) 良文
田口正直86(遠見ヶ岡) 星野時穂
益田シツエ76(脇馬場) 勇吉
川畑 ツル92(川畑中) 辰美
田上 利和47(横手) 智子
鷗崎 勝義91(永田上) 日出生
濱崎 百枝82(黒之浜) 哲也

人口

4月1日現在(内は前月比)
人口 28,024人(-126)
男 13,012人(-83)
女 15,012人(-43)
世帯数 10,430戸(-12)
出生 24人 死亡 37人
転入 217人 転出 337人

送付お礼として、それぞれ多額の寄付をいただきました。紙面をかりてお礼申し上げます。ありがとうございました。

鬼塚 トシ81(浜) 牧野勝子
川畑ハツエ79(濁) 順一
篠原ミツエ77(桐野下) 秀徳
伊地知キク86(養野) 清利
寺地 常吉86(尻無上) ケサキク
末吉マツカメ87(高松) 清道
山迫 若徳66(黒之上) 已知
山平 深志45(小滝) 則義
上野 正58(太丸) シゲ子
峯 三助78(波留) シツエ
堀尾ヤエ子61(黒之浜) 千尋
京田 保46(上原) 恵巳子
瀬之浦博人58(古里) ユリ子
田中 クマ87(丸内) 武弘
花田チヨマツ90(波留) 実雄
川原 晏子60(遠見ヶ岡) 健紀
平 重春77(中村) 義春
松トツノエ87(尻無上) 興
牛之濱キク88(牛之浜) 富雄
大磯ハルエ76(新町) 長野祐宗

海外派遣研修生募集

一阿久根市人材育成事業一

市では、国際感覚豊かな視野の広い人材を育成するために阿久根市人材育成基金を創設し、平成4年度から市内中・高校生を対象に、アメリカ合衆国でのホームステイ研修を実施しています。

今年も下記の要領で派遣生を募集します。

◎募集対象及び人員

中・高校生10名程度（本人又は保護者が市内に住所を有している者）

◎申し込み方法及び募集期間

提出書類（申請書、学校長の推薦書、作文）を添え、平成6年4月26日（火）までに、市役所企画課（中学校は各学校へ）まで申し込んでください。

◎事業概要

- ・研修期間 7月末～8月末（約1ヵ月間）
- ・派遣先 アメリカ合衆国 西海岸地域
- ・研修内容

現地の家庭に滞在しながら学校に通い、市民生活と学校生活の両面を体験しながら、言葉と心のふれあいにより、幅広い視野と国際感覚と語学力の向上を図る。

・補助経費

研修対象経費の90%を市が補助します。

・事前研修及び研修報告

研修前にオリエンテーション等の事前研修を受講。帰国後に研修報告会への出席並びに現地での日記等や研修報告書を提出する。

◎選考方法

選考委員会で作文及び面接により実施する。

※提出書類等は市役所企画課に備えてあります。

詳しいお問い合わせも同課まで。

（☎73-1211 内線1231）

はり・きゅう施術助成 600円へ引き上げ

国民健康保険加入者と老人保健医療受給者が、はり・きゅうの施術を受ける場合、これまで1回につき500円の助成を行っていましたが、4月1日から600円になりました。

年間60回まで助成が受けられます。

希望者は市役所市民課保険係（老人保健医療受給者は福祉事務所）または三笠支所、大川出張所で受療券の交付を受けてください。

事業所統計調査に ご協力を

事業所統計調査は、統計法に基づいてわが国のすべての事業所を対象として実施される調査です。

平成6年事業所名簿整備調査は、4月20日現在で行われる調査

ださい。
※保険証・老人保健医療受給者証・印鑑を持参してください。
詳しくは市役所市民課保険係まで。
☎1211内線142

シマフグにご用心

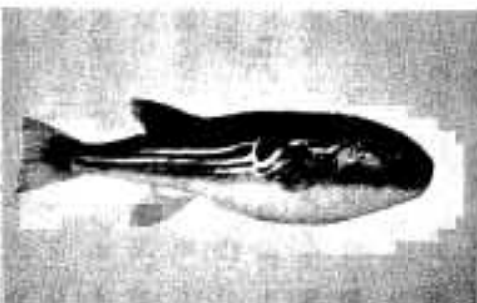
最近、本市でシマフグ（本市ではサバフグと呼ばれる）によ

る食中毒が発生しました。シマフグの特徴を正しく理解し、シマフグによる食中毒を予防しましょう。

▽特徴
背面は体側に白い縞が走り、ひれは全て鮮やかな黄色。なかには縞がとぎれて白い点状になっているものもある。全長60cm以上になると大型種。相模湾以南、東シナ海、黄海に分布。

▽毒性
肉、皮、精巣（シラコ）は無毒。腸は弱毒。肝臓と卵巣は強毒。

※本市や東町ではサバフグ、出水市ではブツドンなどと呼ばれ



肝臓などに強い毒をもつシマフグ

近畿地区阿久根会総会

日時 4月29日（金・緑の日）

場所 観光旅館「魚捨」

（大阪府大東市野崎2丁目6-1）

☎0720(0)120315

編集後記

春は入学、就職、転勤、異動の季節。これまでと生活環境がガラッと変わってしまった、という方も多いのでは？。一からの出発、と、決意を新たに頑張っておられることと思います。市役所にも今年、五人の新人が入所。自己紹介を聞きながら、自分の数年前を思い出しました。不安だけでなく、すべてに全力投入だったあの頃。初心を忘れることなく今年度も突っ走るぞい

ています。